

授業概要

健康と精神に関する心理学的な英語の教材を学習することで、英語力のアップをはかる。基礎的な英文法ならび対話などの練習問題を通して、英語の運用能力を高めるだけではなく、心理学的な英文を読解してゆき、現代的な健康や精神に関する話題も同時に考察してゆく。

授業計画

第 1 回	授業についてのガイダンス		
第 2 回	健康の概念(1)	Dialog	Vocabulary
第 3 回	健康の概念(2)	Reading	Comprehension Quiz
第 4 回	整形手術問題(1)	Dialog	Vocabulary
第 5 回	整形手術問題(2)	Reading	Comprehension Quiz
第 6 回	震災後の心のケア(1)	Dialog	Vocabulary
第 7 回	震災後の心のケア(2)	Reading	Comprehension Quiz
第 8 回	介護問題(1)	Dialog	Vocabulary
第 9 回	介護問題(2)	Reading	Comprehension Quiz
第10回	ヨガの効果(1)	Dialog	Vocabulary
第11回	ヨガの効果(2)	Reading	Comprehension Quiz
第12回	カロリー計算(1)	Dialog	Vocabulary
第13回	カロリー計算(2)	Reading	Comprehension Quiz
第14回	ガン発生率の高騰(1)	Dialog	Vocabulary
第15回	ガン発生率の高騰(2)	Reading	Comprehension Quiz
第16回	学期末テスト		

到達目標

教材を通して高校までの英語の復習をすることで、英語の基礎的土台の再強化をはかる。また、心理学科の領域においても必要となる英語の基礎的学力を養成するとともに、日常的な英語の運用能力も同時に磨いてゆく。

履修上の注意

知らない語彙、表現は必ず辞書で調べてくること。授業中にとったノートを繰り返し読むこと。やむをえない場合以外の遅刻は認めない。

予習・復習

単語などを事前に調べ、本文の理解などを補助するノートを各自で作成してくること。

評価方法

ノート作成などの授業への取り組み(20%)、小テスト(30%)、学期末試験(50%)などの総合評価。

テキスト

A Healthy Mind, A Healthy Body (朝日出版)

授業概要

この授業は、これまで培ってきた英語の基礎力の確認、苦手分野の補強をして、大学での英語の学習をする上での土台となる英語力を養成する再履修科目である。

この講義では、各單元において、短期留学生のニュー・ヨークでの日常を描いたスキットを通して、基本的な文法事項を確認しながら、英語を学習することによって、これまでの英語の力を補強し、英語の基礎力向上を目指す。

授業計画

テキストの項目に沿って、以下の文法事項を学習する予定である。なお、授業の進度により学習内容に変更が加えられることがある。

第1回	イントロダクション：授業の概要、成績の評価方法などの説明
第2回	Scene 1 It's so Nice to Meet You! 挨拶をする / スキットの学習
第3回	Scene 1 It's so Nice to Meet You! 挨拶をする / be 動詞と一般動詞
第4回	Scene 2 Is He a Popular Professor? 自己紹介をする / スキットの学習
第5回	Scene 2 Is He a Popular Professor? 自己紹介をする / 疑問文と否定文
第6回	Scene 3 He Showed Me "a" Way. 感想を言う / スキットの学習
第7回	Scene 3 He Showed Me "a" Way. 感想を言う / 現在形と過去形
第8回	中間試験、第1回目から第7回目までの復習と補足
第9回	Scene 4 For Here or To Go? 注文をする / スキットの学習
第10回	Scene 4 For Here or To Go? 注文をする / 可算名詞と不可算名詞
第11回	Scene 5 She Is So Beautiful. お願いごとをする / スキットの学習
第12回	Scene 5 She Is So Beautiful. お願いごとをする / 代名詞
第13回	Scene 6 Catching a Cab 場所を説明する / スキットの学習
第14回	Scene 6 Catching a Cab 場所を説明する / 前置詞
第15回	第9回目から第14回目までの復習と補足
第16回	定期試験（筆記試験）

到達目標

文法、英語によるコミュニケーションの仕方などを学ぶことによって英語の基礎力を身につけて、今後の大学で英語を学習するための力を養う。

履修上の注意

授業には必ずテキスト、ノート、英和辞典を持参すること。なぜこの再履修科目を履修しなければならないのか、各自振り返った上でこの授業に臨んでいただきたい。

予習・復習

英語の基礎力を身につけるために、毎回予習、復習をかならず行うこと。予習、復習を継続していけば英語の力は確実に向上していくはずである。

評価方法

提出物（30点）、筆記試験（中間試験、定期試験）（70点）によって総合的に評価する。詳しい評価方法については初回の授業で説明するので必ず出席のこと。なお、定期試験ではリスニングの形式で問題を出題することはない。

テキスト

土屋武久、本多吉彦、Braven Smillie *Hello New York!: Learning Basic English with Aya in 15 Episodes* (金星堂)